

ワインスパイラル



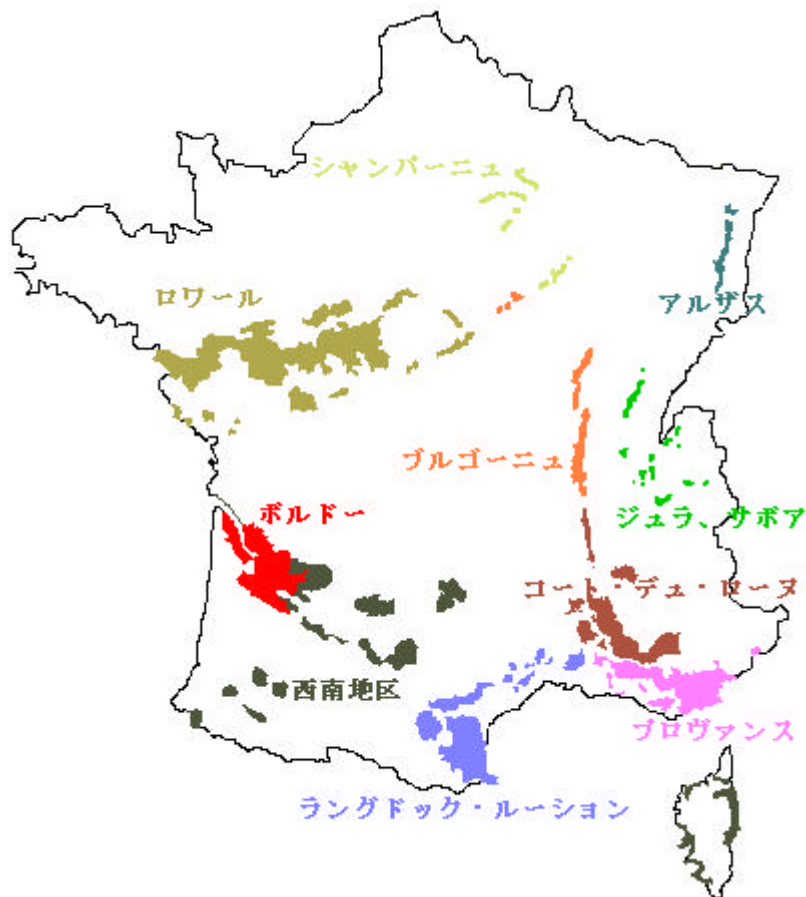
第1部 ワインの基礎知識
第2部 フランスワイン

この冊子はホームページ「ワインスパイラル」を基に
ワインスパイラル編集局が編成し直したものです。

All right reserved (c) 1996-1999 Wine Spiral

フランス各地のワイン

フランスのワイン産地を地方毎に分けてみたのが以下の図です。ボルドー、ブルゴーニュの2大産地の他に発泡酒で有名なシャンパーニュ、お城のきれいなロワール、南フランスにあるコート・デュ・ローヌ、ラングドック・ルーション、プロヴァンス、ドイツ国境の アルザスなど色々な地域があります。各地方毎に説明をしていきます。



[ロワール地方](#)

[シャンパーニュ地方](#)

[ボルドー地方](#)

[ブルゴーニュ地方](#)

[アルザス地方](#)

[ジュラ・サヴォア地方](#)

[コート・デュ・ローヌ地方](#)

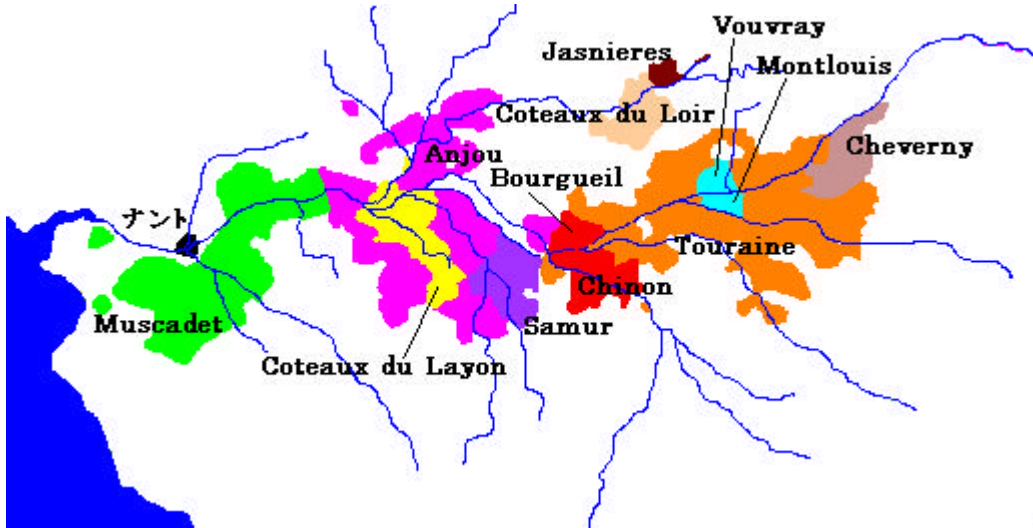
[西南地区](#)

[ラングドック・ルーション地方](#)

[プロヴァンス地方](#)

ロワール地方のワイン

ロワール地方というと先ず美しい古城やかつてのフランス宮廷文化の華やかなイメージが思い浮かびます。フランス中央部の山々を源とするロワール川は全長1000kmにも及び大西洋に注いでいます。[フランス全土の地図](#)で位置をみるとブルゴーニュ地方より北に位置し寒いのではないかと想像しますが、実際には大西洋の影響を強く受ける海洋性気候で冬も比較的暖かく夏も猛暑に襲われる事はありません。穏やかな気候、森と田園に囲まれた魅惑的なワインの産地です。



左にロワール地方の詳細な地図を載せました。

一番左の青い部分が大西洋でクモの巣のように(?)広がっている青い線がロワール川とその支流です。

ワインの主な産地はこのロワール川に沿って分布しています。

それでは河口の地域から順に説明していきます。

ナント地区

河口の都市「ナント」は世界史にも登場する有名な都市です。「ナントの勅令」とかを思い出される方も多いかと思います。このナント市周辺に広がる黄緑色の地域がナント地区です。

ここは18世紀初頭に猛烈な寒波に襲われ葡萄畑が全滅して以来、霜害に強い「[ミュスカデ](#)」という白葡萄が栽培されています。ミュスカデから造られたワインはライトタイプでフレッシュ&フルーティ、ミネラルや花の香りのするカジュアルな辛口タイプです。また、「[シュール・リ](#)」という製法を用いアミノ酸のうまみを加えたワインとしても有名です。この製法の為に微発泡している事も多いようです。

AOC名

Muscadet
Muscadet de Sevre et Maine
Muscadet des Coteaux de la Loire
Muscadet Cotes de Grandlieu

アンジュ、ソミュール地区

この地区の中心であるアンジュ市は花と芸術の都と呼ばれています。このアンジュ市の周りに広がるのがアンジュ・ソミュール地区です。地図ではピンク色のアンジュ、黄色のコトー・デュ・レイヨン、紫のソミュール地区に分かれています。

アンジュ地区で有名なのはロゼワインです。AOC名とタイプは以下の通りです。

[Cabernet d'Anjou](#) カベルネ・フランという葡萄から造られる中甘口のワインです

[Rose d'Anjou](#) グロロという葡萄品種から造られ甘口になります

[Rose de Loire](#) 葡萄は数種類ブレンドします。辛口のロゼワインです

コトー・デュ・レイヨン地区

地図では黄色の部分ですが、ここではシュナン・ブランという葡萄から貴腐ワインや甘口ワイン、辛口の白ワインが造られています。貴腐ワインで有名なのは次の3つです。

[Coteaux du Layon](#)
[Quarts de Chaume](#)
[Bonnezeaux](#)

この他に中甘口の

[Coteaux de l'Aubance](#)

しっかりとした辛口の

[Savennieres](#)

などが造られています。

トゥーレーヌ地区

「フランスの庭園」と呼ばれるトゥーレーヌ地区は気候も温暖で葡萄を始め様々な農作物が豊富に出来ます。葡萄畑は日当たりの良い斜面に有り位置的にフランスの北部にありながらも、素晴らしいワインを生み出します。

地図ではオレンジ色のトゥーレーヌ地区、赤色のシノン、ブルグイユ、水色のヴーヴレイ、モンルイの他に、新しいAOCのシュヴェルニイ、ちょっと北に離れたジャスニエールなどに分かれています。

AOC名

Vouvrey
Montlouis
Chinon
Touraine
Touraine Amboise
Touraine Azay le Rideau
Touraine Mesland
Coteaux du Loir
Jasnieres
Bourgueil
St.Nicolas de Bourgueil

たくさんありますが、甘口で発泡するものもある白ワインのヴーヴレイやモンルイ、ルビー色の美しい色と作柄の良い年にはこくのあるタイプの赤ワインを産み出すブルグイユ、シノン、サン・ニコラ・ド・ブルグイユなどを覚えておくと良いでしょう。

中央フランス地区



ロワール川の更に上流にあるワイン産地です。上の地図には入りきらなかったので、別に地図を用意しました。

フランス全土の地図ではロワールの一番東側に他と離れて飛び地のようにある地区です。

ロワール川の上流に位置し海拔150～300mの丘陵地に広がっています。白ワインが多くソーヴィニヨン・ブランという葡萄から造られるものが大部分です。特にサンセール、プイイ・フュメなどは辛口のフルーティなワインとして代表的なものです。フランスの白ワインの一つの代表的なものと言えます。

一方、赤ワインもわずかですが造られています。ピノ・ノワールというブルゴーニュの赤ワインと同じ葡萄を使いますが、赤い果実の香りのするフルーティなワインとなります。

AOC名

Sancerre
Pouilly Fume
Menetou Salon
Quincy
Reuilly